

○令和8年度医薬品総合評価条件付一般競争入札交渉順位決定基準

1. 企業評価

	評価項目	評価の観点		内訳	配点
1	医薬品の納入業務	納品時の対応	・遅配送がないか	5点	20点
			・納期・数量に狂いがなく、欠品を起こさないか(出荷調整品を除く)	5点	
			・可能な限り、返品に応じることができるか(特殊管理が必要な医薬品や、返品可能条件を逸脱した医薬品を除く)	5点	
			・臨時購入に応じることができるか(医薬品の種類及び在庫を豊富に有し、納品できる体制が整っているか)	5点	
		医薬品の安定供給の取組	・安定供給のための有効な施策を有し、実行しているか	5点	5点
		出荷調整時の対応	・販売中止・出荷調整等の流通状況の情報提供は迅速に行われているか	5点	15点
			・販売中止・出荷調整医薬品の代替薬の提案は適切に行われているか	5点	
			・出荷調整医薬品は、可能な限り当館分の在庫確保に努めているか	5点	
		緊急時の対応	・災害発生時の連絡網・レスポンスが良いか	5点	10点
			・災害発生時の対応について、施策を有しているか(フローなどが適切に設定されているか)	5点	
2	病院への協力体制	経営改善支援	・病院への購買額削減・業務改善の提案ができているか (他薬剤への切替提案、薬剤師業務の効率化提案、SPD業務の効率化提案など)	10点	10点
		病院への情報提供	・病院職員(医師・薬剤師・事務職員・医薬品SPD等)へ、医薬品の情報提供ができているか (販売移管・販売中止・出荷調整・商品名変更・包装変更・コード変更・薬価変更・単価変更等)	5点	15点
			・その他、医薬品の情報提供(新薬情報、後発医薬品情報等)ができているか	5点	
			・医療従事者向けのセミナーや勉強会等を積極的に実施し、案内できているか	5点	
3	価格交渉力	前年度のベンチマーク評価	・令和7年度3月末時点の医薬品単価を、MRPベンチマーク判定を用いて評価 各卸の令和7年度購入金額上位10品目を対象とする(※交渉除外となる品目を除いた上位10品目)	5点	5点
				合計	80点

2. 価格評価

4	入札単価の評価	入札単価(円)
---	---------	---------

【第一交渉権者の決定方法】

総合評価条件付一般競争入札により第一交渉権者を決定します。

1.評価項目

評価対象とする項目は、上記表の1.企業評価及び2.価格評価です。

2.評価配点

1.企業評価は80点満点とします。

3.評価方法

(1) 1.企業評価は各項目5点または10点満点とし、以下の基準をもって評価します。

- ・5点満点項目 優れている：5点、やや優れている：4点、普通：3点、やや劣っている：2点、劣っている：1点、全く評価できない：0点
- ・10点満点項目 優れている：10点、やや優れている：8点、普通：6点、やや劣っている：4点、劣っている：2点、全く評価できない：0点

(2) 総合評価

総合評価については以下の評価方法により算出します。

$\{(1000 - 1. \text{企業評価合計点}) / 1000\} \times 2. \text{価格評価【入札単価(税抜価格)】}$

※入札単価について、メーカー別品目の場合はメーカー別の合計金額、単品単価品目の場合は単品の入札単価を価格評価します。

(3) 第一交渉権者の決定

予定価格を超えない入札金額を応札した者のうち、総合評価にて算出した数値が最も低い者を第一交渉権者とします。

なお、総合評価にて算出した数値が同額となり、第一交渉権者が2人以上となる場合は、くじびきにて第一交渉権者を決定します。